

目次

アドミッションポリシー	2
I. 出願資格	2
II. 出願要件	4
III. 募集人員	5
IV. 選考基準	5
V. 出願手続き	6
1. 出願期間	7
2. 検定料の支払い及び出願書類提出	9
3. 障害のある者等の出願	15
4. その他	15
VI. 選抜方法	16
VII. 合格者発表	17
VIII. 入学手続き	
1. 入学料の振り込み	17
2. その他入学料以外の学生納入金(入学後に支払・予定額)	18
3. 出願時に高等学校を卒業(修了)見込みの志願者に対する注意	18
IX. その他	19
X. 問い合わせ先	19
参考資料 1 英語出願資格一覧 (P2 出願要件Ⅱ.2)	20
参考資料 2 プログラム別の推薦者Aの科目要件	22
参考資料 3 一般的な大学入学要件に加え, 各プログラム別の要件国家試験等の統一試験等の受験推奨科目	23
Essay Questions	24

アドミッションポリシー

アドミッションポリシーについては、「全学のアドミッションポリシー」を参照してください。

http://en.nagoya-u.ac.jp/about_nu/declaration/policy/index.html

I. 出願資格

本プログラムに出願することができる者は、次のいずれかの出願資格を有する者とします。

1. 中等教育における最終3学年のうち2学年以上、主として外国の教育制度に基づく教育を受けている者であって、かつ以下のa～cのいずれかに該当するもの
 - a. 外国において学校教育における12年の課程【注1】(日本における通常の課程による学校教育の期間も含まれる。)を修了(卒業)した者及び2024年9月30日までに修了(卒業)見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの【注2】
 - b. 国際バカロレア資格又はアビトゥア資格もしくはバカロレア資格ならびにジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEALレベル)を取得した者及び2024年9月30日までに取得見込みの者
 - c. 国際的な評価団体(WASC、CIS*、ACSI、NEASC)の認定を受けた学校【注3】に置かれる12年の課程を修了した者及び2024年9月30日までに修了見込みの者
*CISによる認証が開始した2003年より前にECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したのものについても入学資格が認められます。
2. 外国の教育制度において12年の課程を修了したと同等以上の学力を有するかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者で、2024年9月30日までに18歳に達するもの
*上記出願資格にて出願しようとする者は、II.の出願要件に加えて、国家試験等の統一試験の成績の提出を必須とする。
3. 上記の1.および2.のいずれにも該当せず、本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2024年9月30日までに18歳に達するもの【注4】(ただし、外国の学校教育制度に基づく教育機関において、最終3学年のうち、2学年以上、主として日本語以外の言語による教育を受けている者)

【注1】

「12年の課程」は、大学入学前までに12年の初等中等教育を受け(就学前教育を除く)、かつ当該国における大学に入学する資格を得ることができる課程を指します。

【注2】

「これに準ずる者で文部科学大臣の指定した者」には、次のものが含まれます。

- a. 外国において高等学校に対応する学校の課程を修了した者で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した者
- b. 外国において高等学校に対応する学校の課程(以下の基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定したものを修了した者
 - (1) 当該課程の修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであること
 - (2) 当該課程の修了者が大学に対応する当該外国の学校に入学することができるものであること
 - (3) 高等学校の教科等に相当する教科等により編成される教育課程を有すると認められるものであること
- c. 我が国において高等学校に対応する外国の学校の課程(その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされる者に限る。)と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設の当該課程を修了した者
詳細は、X. 問い合わせ先にご確認ください。

【注3】

当該学校がWASC, ACSI, CISまたはNEASCの認定を受けている場合は、出願資格1.c.を満たします。

認定の有無を確認するには、以下のウェブサイトを参考にしてください。

WASC (Western Association of Schools and Colleges): <http://www.acswasc.org/>

ACSI (Association of Christian Schools International): <https://www.acsi.org/>

CIS (Council of International Schools): <http://www.cois.org/>

NEASC (New England Association of Schools and Colleges): <https://www.neasc.org/>

ECIS (the Educational Collaborative for International Schools) : <https://www.ecis.org/>

【注4】

上記3. の個別の入学資格審査にて出願しようとする者は、各募集区分出願開始の1ヶ月前までに名古屋大学国際入試係国際アドミッションオフィスに申し出て、所定の申請手続きを行ってください。

II. 出願要件

I.の出願資格を満たした上で、次のすべての要件を満たす者

1. 高等学校等で優秀な学業成績を修めたもの。

なお、成績評価基準がある場合は必ず提出すること。

また、過去の合格者の入試データはホームページ上で確認できます

入試統計: <https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/undergraduate/statistics.php>

国家試験等の統一試験:2017-2021入試 合格者の最高点/最低点*:

https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/upload/d_news/files/StandardizedtestHighLow_admitted2017-2022.pdf

2. 英語以外を第一言語として教育する高等学校において教育を受けている者にあつては、参考資料1の英語検定試験における要件のいずれか一つを満たしていること。ただし、英語を第一言語として教育する中・高等学校において併せて4年間以上の教育を受けた者は、英語検定試験の試験結果の提出を免除します。

英語検定試験における要件（一部抜粋）

英語検定試験	最低要件
TOEFL	iBT 80, Paper-delivered Test 60 *TOEIC, TOEFL ITP is not accepted
IELTS	Overall Band 6 or higher
Duolingo English Test	110 and above

III. 募集人員

1R: 1次募集

2R: 2次募集

プログラム名	学部	募集人員
自動車工学プログラム	工学部（機械系）	若干名 1R 2R
	工学部（電気電子情報系）	若干名 1R 2R
物理系プログラム	理学部	若干名 1R 2R
化学系プログラム	理学部	若干名 1R 2R
	工学部	若干名 1R 2R
生物系プログラム	理学部	若干名 1R
	農学部	若干名 1R 2R
国際社会科学プログラム	法学部	若干名 1R
	経済学部	若干名 1R
「アジアの中の日本文化」プログラム	文学部	若干名 1R

【注】

- (1) 異なるプログラムであっても、当該年度では1度の出願しか認められません。
- (2) 生物系プログラム(理学部)、国際社会科学プログラム及び「アジアの中の日本文化」プログラムは、2次募集は行いません。

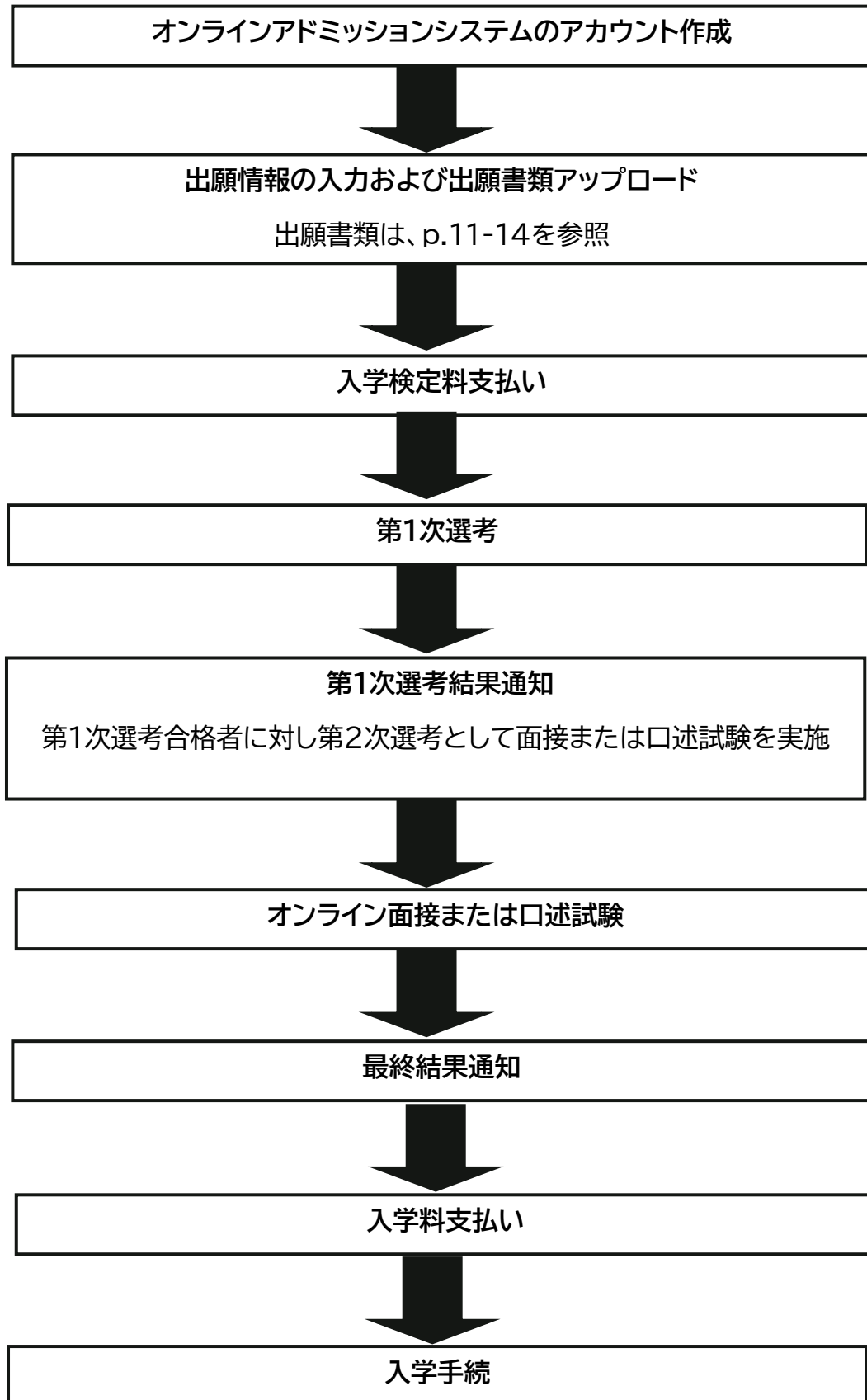
IV. 選考基準

名古屋大学国際プログラム群は、世界中から集まった学生と多様性のある環境で学ぶことで、国際的に活躍できる人材を育成するため、次の学力や学力以外の様々な項目に基づき、総合的に選抜を行います。

1. 高等学校における学業成績
2. 各種試験の成績
 国家試験等の統一試験(参考資料3およびホームページ参照)を受験している場合は、その成績(出願にあたっての必須書類ではありませんが、これらの試験を受験することを強く推奨します。)
 Standardized test: Highest/Lowest Score of Admitted Students for 2017-2022 Admissions:
https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/upload/d_news/files/StandardizedtestHighLow_admitted2017-2022.pdf
3. 学術分野での優秀な成績
4. 学術分野における特別なプロジェクトにおける優秀な研究成果
5. 日本語、日本文化コースを履修した場合、その科目数と学業成績
6. 特異な才能、実績、褒賞等
7. 小論文の内容
8. 評価書
9. 面接での評価

V. 出願手続き

出願に関するスケジュール



1. 出願期間

下記の出願期間中に、出願書類を提出し、検定料を支払ってください。

1次募集

事柄	期間又は締切日
出願期間	2023年11月10日9:00～ 12月12日16:00
第1次選考結果通知日 *提出された書類を総合的に評価	2024年2月5日
第2次選考期間 *面接で試問	2024年2月13日～3月6日
原本の提出締切日 *(第1次選考に合格した者)	2024年3月6日16:00
合格者発表 自動車工学プログラム 化学系プログラム(工学部) 生物系プログラム(農学部) 「アジアの中の日本文化」プログラム	2024年3月14日
合格者発表 物理系プログラム(理学部) 化学系プログラム(理学部) 生物系プログラム(理学部) 国際社会科学プログラム	2024年3月22日
入学料の振り込み *G30奨学金受給候補者	2024年4月4日16:00 Deadline: Enrollment Decision
入学料の振り込み *G30奨学金非受給者	2024年4月25日16:00 Deadline: Enrollment Decision

2次募集

事柄	期間又は締切日
出願期間	2024年1月12日9:00～2月1日16:00
第1次選考結果通知日 *提出された書類を総合的に評価	2024年3月28日
第2次選考期間 *面接で試問	2024年4月8日～4月26日
原本の提出締切日 *(第1次選考に合格した者)	2024年4月26日16:00
合格者発表	2024年5月17日
入学料の振り込み *G30奨学金受給候補者	2024年5月29日16:00 Deadline: Enrollment Decision
入学料の振り込み *G30奨学金非受給者	2024年6月6日16:00 Deadline: Enrollment Decision

【注】

- (1) 異なるプログラムであっても、当該年度では1度の出願しか認められません。
- (2) 生物系プログラム(理学部)、国際社会科学プログラム及び「アジアの中の日本文化」プログラムは、2次募集は行いません。
- (3) 各募集の出願終了時刻より前に検定料全額が支払われなかった場合、選考の対象とはなりません。検定料を銀行送金で支払った場合、送金日時が明記された領収書を提出してください。送金日時は各募集の出願終了時刻まででなくてはなりません。出願終了日時までにオンラインアドミッションシステムを通じて領収書を提出してください。不足書類がある場合は書類不備とみなし出願は認められません。11ページからの提出書類一覧をご覧ください。
- (4) 上記(3)および(4)の場合は、その取り扱いをしたことをオンラインアドミッションシステムにてお知らせします。

2. 検定料の支払い及び出願書類提出方法

出願に当たっては、指定の方法に従って必要書類を提出し、検定料の支払いを締切日までに行ってください。書類作成の際には、表下にある【注】に留意してください。なお、出願書類に不備等があるかどうかのチェックは、検定料の支払を確認した後に行われます。早めの検定料支払を推奨します。

<検定料支払い方法>

検定料:5,000円

オンラインアドミッションシステム(推奨)又は銀行送金で支払ってください。

なお、検定料は、出願書類受領後の書類確認、選抜等のためのものであり、いったん大学に納入された検定料は返還しません。また、**検定料の振込み手数料は振込者負担**となります。

ただし、以下に該当する場合で、出願者から申し出があった場合には、納入された入学検定料を返還します。なお、返還にかかる振込手数料は差し引かせていただきます。詳細については、国際アドミッションオフィス宛にお問い合わせください。

ア 入学検定料を二重に払い込んだ場合

イ 出願締切後に入学金検定料を払い込んだ場合

<出願書類の提出>

1. 以下の出願書類を、出願期間中にオンラインアドミッションシステムにアップロードして提出してください。

オンラインアドミッションシステム: <http://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp>

2. 第1次選考に合格した出願者は、以下の提出書類一覧表で定める原本*を指定期日までに提出してください。原本の提出締切日は別途VI.3で定めます。原本の提出方法はホームページ上で確認できます。

[https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/upload/d_news/files/2023%20Guidelines for Country Specific Qualifications and Recommended Documents.pdf](https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/upload/d_news/files/2023%20Guidelines%20for%20Country%20Specific%20Qualifications%20and%20Recommended%20Documents.pdf)

原本は締切日まで受付可能ですが、指定期日までに原本が提出されない場合には、本学への入学を辞退したものと取り扱います。また、オンラインアドミッションシステムで提出された書類と郵送で提出された原本に、不正とみなされる差異が見つかった場合も、第2次選考対象者としての取扱いが受けられません。

提出先:

国際アドミッションオフィス:

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 国際入試係

国際アドミッションオフィス

TEL: +81-52-747-6556

E-mail: apply@g30.nagoya-u.ac.jp

<提出書類一覧>

*志願表

本学オンラインアドミッションシステムより提出してください。

<http://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp>

なお、高校卒業後に大学等に入学することなくギャップイヤーを取得している場合は、志願票のForm 6「Additional Information Relevant to Your Application」欄に、その間の経歴やギャップイヤーを取得した理由等を簡潔に記載してください。

*日本の高等学校に相当する学校の卒業(修了)証明書(見込証明書)

証明書(見込証明書)には、学校の公印、もしくはサインが必要です。

*出願資格に関連する証明書を提出してください。

証明書の様式はオンラインアドミッションシステム又はホームページからダウンロード可能です。

<https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/apply/index.php>

*学業成績証明書

成績証明書には、学校の公印、もしくはサインが必要です。直近の2年間またはそれ以上の期間の成績を提出してください。中等教育終了後に国家試験等の統一試験を受けている場合は、その成績も合わせて提出してください。

*当該外国の学校教育や、受験した資格検定により必要な提出書類が異なります。詳細は必ずホームページで確認してください

[https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/upload/d_news/files/2023%20Guidelines for Country-Specific Qualifications and Recommended Documents.pdf](https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/upload/d_news/files/2023%20Guidelines%20for%20Country-Specific%20Qualifications%20and%20Recommended%20Documents.pdf)

*英語資格試験の成績通知書

英語資格要件を満たす成績通知書を提出してください。(参考資料 1を参照してください。)

英語を第一言語として教育する中・高等学校において併せて4年間以上の教育を受けた者はこれを免除しますが、それを証明する書類(例:卒業見込み証明書)

https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/upload/d_news/files/2021Certificate_of_Pro prospective_Graduation.docxを提出すること。

*オンラインアドミッションシステムで提出する際には、スコアと名前が同時に確認できるもの(オフィシャルスコアのコピーまたは、WEB上で確認できる自身のスコア)を提出してください。

テスト実施機関から、締切日までにオフィシャルスコアの原本が直接届くよう手続きをしてください。(名古屋大学国際プログラム群の機関コードは、TOEFLについては 7256です。IELTSについては原本郵送のみ受け付けます。)なお、すべての試験において、2021年12月以降に受験した試験のスコアのみを有効とします。

*国家試験等の統一試験成績評価証明書

国家試験等の統一試験を受験している場合は、その成績評価証明書を提出してください。テスト実施機関より締切日までにオフィシャルスコアが直接届くように手続きをしてください。

名古屋大学国際プログラム群の機関コードは、SATに対しては **6535**、ATに対しては **5480**です。

* I 出願資格の2に該当する資格にて出願する者は、**国家試験等の統一試験成績評価証明書の提出は必須**です。国家試験等の統一試験の例は、ホームページ上で公開しています。その他の場合は、提出は任意ですが、これらの試験を受験することを強く推奨します。

*各プログラムの、各種試験における受験推奨科目を、**参考資料 3**にて確認してください。

*オンラインアドミッションシステムで提出する際には、スコアと名前が同時に確認できる次のいずれか(オフィシャルスコアのコピーまたは、WEB上で確認できる自身のスコア)を提出してください。

- オフィシャルスコアのスキャン
- WEBページのスクリーンショット(受験者のフルネームとスコアが確認できるもの)
- WEBページを表示したPCのスクリーンの横に受験者のIDカードを並べて撮影した写真

*必要な提出書類について必ずホームページで確認してください

[https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/upload/d_news/files/2023%20Guidelines for Country-Specific Qualifications and Recommended Documents.pdf](https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/upload/d_news/files/2023%20Guidelines%20for%20Country-Specific%20Qualifications%20and%20Recommended%20Documents.pdf)

*小論文

募集要項巻末の「Essay Questions」にある2つのテーマについて、**WORD形式**で作成し(英語で指定の文字数)、オンラインアドミッションシステムにアップロードして提出してください。

*オンラインアドミッションシステム上でダウンロードできるテンプレートを使用することを推奨します。

*評価書2通

下記の要件を満たす評価者2名の評価書をa.オンライン(推奨), 又はb.郵送で評価者が厳封の上直接本学に提出してください。

【評価者の要件】

評価者のうち1名は志望する専門分野に関連する教員(推薦者A), もう1名は人物評価ができる教員もしくはカウンセラー(推薦者B)であること。評価者は、公的に認可されている学校に勤めている教員またはカウンセラー(推薦者Bのみ)で志願者を指導している(た)者に限ります。親戚や友人, 同僚や塾の先生などからの評価書は受け付けません。

推薦者Aに関する科目要件は参考資料 2を確認してください

【提出方法】

a. オンライン(推奨)

志願者がオンラインアドミッションシステムの志願票, Information of Refereesに評価者のe-mail addressを入力すると, 自動的に本学システムから評価者にe-mailが届きます。評価者は, e-mailの案内に従って評価書を提出してください。

本学システムからのメールが届かない場合, 迷惑メールフォルダに振り分けられている可能性がありますので, 迷惑メールフォルダをご確認ください。本学システムからe-mailが届いていない場合は, 期限までに直接メールで評価書を提出してください。その場合は, Uから始まる受験番号と出願者の氏名をメールの件名に記載してください。

Email to: apply@g30.nagoya-u.ac.jp

b. 郵送

評価者がシステムを使用せず評価書の郵送を希望する場合は, 評価書記入用紙(Confidential Academic Reference for 2024 Admissions)をホームページからダウンロードし, 自身の情報を書き入れて, 用紙を評価者に渡してください。評価書は評価者によって厳封される必要があります。評価者は案内に従って用紙の記入, 及び署名をし, 別途作成した推薦状を同封して, 郵送してください

ホームページ: <https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/apply/index.php>

その他アピールできる点に関する書類

IV. 選考基準の3.~6.に当てはまる書類がある場合, オンラインアドミッションシステムにアップロードして提出してください。英語以外の言語の場合は英訳文を添付してください。

高校卒業後に大学等, 高等教育機関に進学した場合は, 次の書類を併せて提出してください。

- 大学の在学証明書 及び 入学後~現在までの成績の提出 (但し, 提出は任意です。)

*国籍を確認できるもの

顔写真, 名前(フルネーム), 国籍, 生年月日を含む公的な証明書をオンラインアドミッションシステムにアップロードしてください。例えば, パスポートや政府発行のIDのコピー等(英語で作成されたものとし, 英語以外の場合は英訳文を添付してください。)です。日本国内に住んでいる外国籍の方は, 在留カードのコピーも加えて提出してください。

日本の国籍を有しており, 日本の国籍として出願する場合は, 日本のパスポートのコピーを提出してください。もし日本以外の国籍として出願したい場合はそのパスポートも合わせて提出してください。

経費支弁者の収入証明書

本プログラムに出願した時点で, 自動的にG30奨学金への申請者としてみなします。経費支弁者の収入証明書をアップロードして提出してください。収入証明書は, 最低1年間の収入が含まれている必要があります。必ず英訳文も提出してください。現地通貨で記載されている場合は, 出願時の円換算レートを出願者が付箋にメモ書きし, 併せて提出してください。

なお, G30奨学金への申請を希望しない場合には提出は不要です。

【注】

- (1) 検定料の支払い, 及び出願書類全てを各締切日までに受領した場合に限り, 出願を認めます。出願書類を郵送する際は, 書留速達郵便又はそれと同等の国際宅配便(例えば, Federal Express, DHL, UPS, 等)によって送付することを推奨します。なお, 提出された書類等に不備がある場合には, 出願を認めません。また, 提出後の出願書類の変更は認めません。
- (2) 発行機関である学校又は当局は, 英語以外の言語で作成された全ての書類を英語に翻訳し, 原本と同じであることを保証する必要があります。学校又は当局がこれを行わない場合は, 外部の翻訳機関に依頼して翻訳・確認された書類を, 発行する学校又は当局が同じであることを保証する必要があります。また, 翻訳前の元の書類と同等性が保証された翻訳書類の両方を提出してください。
- (3) 各種証明書において, 科目名, 成績評価等が符号, 略字等により表示されている場合は, 説明書を添付してください。
- (4) 出願書類を郵送する場合は, ホチキス止めをしないで提出してください。
- (5) いったん受理した出願書類は, いかなる理由があっても返却しません。
- (6) 志願票はじめ出願書類に虚偽の記載をした場合, 記載すべき事項を記載しなかった場合, 又は, 提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は, 入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (7) 検定料を受け取ったことをオンラインアドミッションシステムのメッセージ機能でお知らせします。もし連絡がない場合は, 国際アドミッションオフィス(X. 問い合わせ先)までe-mail で知らせてください。

3. 障害のある者等の出願

障害のある者等で、受験上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、あらかじめ相談してください。(提出書類は英語で作成すること)

(1) 相談の時期

2023年11月10日まで

(2) 相談先

名古屋大学 国際入試係 国際アドミッションオフィス

(3) 相談の方法

以下の3点の書類を提出してください。

- 1) 出願予定のプログラム, 志望学部, 障害等の状況, 受験上の配慮を希望する事項等に志願者本人の連絡先を記載したもの(様式は自由, 用紙はA4サイズ)
- 2) 障害等に関する医師の診断書又は, ソーシャルワーカーの意見書など。(いずれの場合もコピーでも構いません。)又は身体障害者カード等それに準ずるもののコピー。
- 3) 出身学校関係者の添え書(学校における修学状況及び学習上の配慮状況等を記載したもので, 様式は自由, 用紙はA4サイズ)
- 4) その他
受験や入学後の修学に関して相談の希望がある者は, 出願期限までにお問い合わせください。

4. その他

入学試験に関する照会は, 照会者本人のメールアドレス, 氏名を明記し, 国際アドミッションオフィス(X. 問い合わせ先)まで連絡してください

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 国際入試係

国際アドミッションオフィス

Tel: 81-52-747-6556

E-mail: apply@g30.nagoya-u.ac.jp

VI. 選抜方法

1. 入学者の選抜は、第1次選考及び第2次選考により行います。

第1次選考： 提出された書類の総合評価

第1次選考は、提出された出願書類の総合的な評価によって選抜を行い合格者を決定します。

なお、第1次選考に合格した者は必ず必要書類の原本(<出願書類>参照)を指定された期日までに提出する必要があります。

第2次選考： 面接または口述試験:

第1次選考合格者に対し第2次選考として面接または口述試験(テレビ会議システム又はVoice over Internet Protocol)でのインタビュー)を実施し、最終合格者を決定します。

なお、面接では、志望するプログラムに関係する学問的な質問をします。

理系プログラムでは、数学及び自然科学分野の試問をします。数学の試問においては、G30プログラムのHP上で公開している「More Videos」のPre-College Mathematics (Class Materials)レベルの試問を行うので、予め視聴し各単元の内容をよく理解しておいてください。

<https://ocw.nagoya-u.jp/en/courses/0516-Pre-college-Mathematics-Optional-subject-2015/>

2. 第1次選考結果は、下記の表の期日にオンラインアドミッションシステムにて発表します。第2次選考に関する締切日等を連絡しますので、必ずシステム上での連絡を確認してください。システム上で選考結果を確認できない場合や、第1次選考に合格したにも関わらず第2次選考の案内が届かない場合は、国際アドミッションオフィス(X.問い合わせ先)まで連絡してください。
3. 第2次選考が実施される日時・場所・方法等は、第1次選考結果とともにオンラインアドミッションシステムで通知しますので選考結果通知当日に必ず確認してください。第2次選考についての通知に回答が無い場合は、辞退として扱われる可能性もあります。
実施日は、下記の表の期間内です。

	1次募集	2次募集
1次選考結果通知日 *提出された書類を総合的に評価	2024年2月5日	2024年3月28日
第2次選考期間 *面接で試問	2024年2月13日～3月6日	2024年4月8日～4月26日
原本の提出締切日 *(第1次選考に合格した者)	2024年3月6日16:00	2024年4月26日16:00

【注】

1次選考合格者で、指定期日までに原本が提出されない場合には、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

VII. 合格者発表

下記の表の選考結果通知期日に、オンラインアドミッションシステムにて発表します。

また、合格者には、「志願票」に記載された住所宛に合格通知を郵送します。

なお、ウェイトリスト者についても、オンラインアドミッションシステム上で別途該当者に通知します。

受験結果は、オンラインアドミッションシステム上で必ず確認してください。

募集区分	プログラム名	選考結果通知期日
1次募集	自動車工学プログラム 化学系プログラム(工学部) 生物系プログラム(農学部) 「アジアの中の日本文化」プログラム	2024年3月14日
	物理系プログラム(理学部) 化学系プログラム(理学部) 生物系プログラム(理学部) 国際社会科学プログラム	2024年3月22日
2次募集	出願可能な全てのプログラム	2024年5月17日

VIII. 入学手続き

入学手続きに関する書類は、合格発表後にオンラインアドミッションシステム上でお知らせします。

1. 入学料の振り込み

入学の権利を得るための入学料(282,000円)は、オンラインアドミッションシステム上の通知を参照の上、下記の表の日時までにオンラインアドミッションシステム(推奨)又は銀行送金で支払ってください。振込み手数料は振込者負担となります。なお、合格者のうち名古屋大学G30奨学金受給候補者に選ばれた者の入学料の払込期限は、下記の通り、非受給者の払込期限より早めの設定期限となりますので、本学からの通知文書をよく確認し、その指示に従って納入してください。

募集区分	G30 奨学金	払込期限
1次募集	受給候補者	2024年4月4日16:00
	非受給者	2024年4月25日16:00
2次募集	受給候補者	2024年5月29日16:00
	非受給者	2024年6月6日16:00

【注】

- (1) 所定の期限までに入学料を払い込まない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱いますので、十分注意してください。入学時までに入学金の改定が行われた場合には、新たな入学料額が適用されます。
- (2) 納入済みの入学料は返還しません。ただし、以下に該当する場合で、出願者から申し出があった場合には、納入された入学料を返還します。なお、返還にかかる手数料は差し引かせていただきます。詳細については、国際アドミッションオフィス宛にお問い合わせください。
 - ア 入学料を二重に払い込んだ場合
 - イ 期限後に入学検定料を払い込んだ場合
- (3) いかなる理由でも、入学の権利を次年度に持ち越すことはできません。

2. その他入学料以外の学生納入金(入学後に支払・予定額)

プログラム名	授業料	学生教育研究災害傷害保険料 (※は学研災付帯賠償責任保険を含む。)
自動車工学プログラム 物理系プログラム 化学系プログラム 生物系プログラム 国際社会科学プログラム(経済学部)	前期分 267,900円 年 額 535,800円	※4,660円
国際社会科学プログラム(法学部) 「アジアの中の日本文化」プログラム		3,300円

【注】

- (1) 入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな授業料額が適用されます。
- (2) 授業料は、入学後に所定の方法により納入してください。
- (3) その他、入学に必要な手続の詳細は、入学料納入後、7月上旬にオンラインアドミッションシステム上でお知らせする入学手続要領を参照してください。

3. 出願時に高等学校を卒業(修了)見込みの志願者に対する注意

高等学校に相当する学校を卒業(修了)見込みの志願者は、2024年8月1日までに、卒業(修了)証明書及び学業成績証明書を名古屋大学の国際アドミッションオフィスに提出してください。

もし、締切日までにこれらの書類を提出することができない場合は、事前にアドミッションオフィスへ連絡してください。もし、これらの書類が期日までに国際アドミッションオフィスに到着しない場合には、入学する権利が消失します。

IX. その他

1. 出願後に現住所やe-mailアドレスを変更した者は、速やかに国際アドミッションオフィスまで届け出ること。
2. 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「東海国立大学機構個人情報保護規程」に基づき、適切に管理します。
3. 出願時に得た住所、氏名、生年月日、その他の個人情報については、入学者選抜、合格者発表、入学手続業務を行うために利用します。
4. 出願時に得た個人情報内容及び入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の資料の作成のために利用します。また、入学者についてのみ、教務関係(学籍・修学指導等)、学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等)、授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
5. 募集要項中に記載されている日時は、いずれも日本標準時JST(UTC+9:00時間)とします。

X. 問い合わせ先

不明な点があれば、下記までご相談ください。

国際アドミッションオフィス

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 国際入試係

Tel: +81-52-747-6556

E-mail: apply@g30.nagoya-u.ac.jp